

ランデル洋子 ジャズライブ

2010
5/16(日)
Open 17:30
Start 18:30
会場 ホレ・フェスト
Ticket 3,500円



ランデル洋子 プロフィール <http://jazz-yoko.randells.jp>

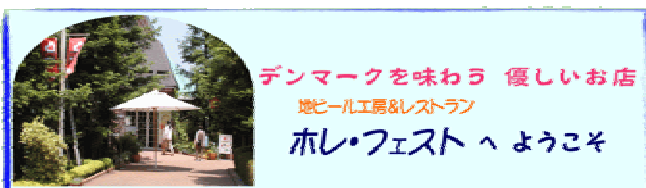
名古屋市東区出身。南山大学卒業。通訳をはじめとして英語関連の書籍を数多く執筆。趣味としてジャズ・ヴォーカルを始めるが、やがてその才能が開花。

2009年日比谷公会堂 Jazz Day ボーカルコンテスト準優勝から始まり、秋に発売したCD「That's All」は、Swing Journal 誌のジャズ・ディスク大賞にノミネートされました。癒し系の円熟の歌声と爽やかトーク、華があって楽しく小粋、洒落たステージに魅了されるファンが多い。通訳から転身した英語の美しさ抜群の 異色大人ジャズVocalist 主に東京都内の各ライブハウスで活躍中！

歌詞に感動して人生を想い、メロディの美しさに心打たれる...
音楽を通しての素敵なひとときを一緒にしましょう！

演奏

ランデル洋子 (ヴォーカル)
納谷嘉彦 (ピアノ)
北川弘幸 (ベース)
浅田亮太 (ドラム)



デンマークを味わう 優しいお店

地ビール工房&レストラン

ホレ・フェストへようこそ

Tel 0566-92-7755
安城市赤松町梶1番地
www.kurokuwa-beer.com

【チケット取扱】

日新堂書店(安城市御幸本町)

Tel 0566-75-2028

竹内書店(安城市御幸本町)

Tel 0566-74-0511

山崎石油(安城市百石町)

Tel 0566-76-4887

ろくえん市民会館店(安城市桜町)

Tel 0566-75-0777

花むすび(安城市朝日町)

Tel 0566-76-3005

ホレフェスト(デンパーク内)

TEL 0566-92-7755

【問合せ】

畔柳 090-3937-9393

Anjo Jazz Club

主催

安城ジャズクラブ

www.anjo-jazz.com

Vocal ランデル洋子 Yoko Randell

愛知県名古屋市東区出身。南山大学英語学英文学科卒業。生家は、名古屋市の重要景観建築物、旧春田鉄次郎邸。大学卒業後、通訳として活躍。ロッド・スチュアート、チープトリック、Devo、フリートウッド・マック、ロン・カーター、オスカー・ピーターソン、ディディ・ブリッジウォーター他多数の外国人アーティストをアテンド。またブロードウェイ・ミュージカル「Sophisticated Ladies」、「Dream Girls」、「Chorus Line」などの通訳も手がける。その後長年のキャリアが目目され、ラジオのパーソナリティーや英語関連の書籍を数多く執筆。2003年オランダ IOU 大学より異文化情報学博士号取得。各種国際会議、サミット会議などの語学スタッフ研修講師、愛知万博日本政府館 VIP 接遇講師。2005年より NPO 法人 GICSS (ジックス) 通訳ガイド&コミュニケーション・スキル研究会 (<http://www.gicss.org/>) を主宰。このような多忙多彩なキャリアの傍ら、無類の音楽好きが講じて 94 年頃から趣味としてジャズ・ヴォーカルを始めるが、やがてその才能が開花。周囲の薦めもあり、プロフェッショナルを目指し本格的に学び、ステージに立つようになる。



2001年愛知県の Acorns に始まり、2003年からは東京の「Jolly Fellows Jazz Orchestra、Big Peppers Jazz Orchestra」などビッグバンドの公演には毎年ゲスト出演。2005年頃からは東京都内および出身地名古屋のライブハウスやパーティなどに出演。2009年1月日比谷公会堂における「ジャズの日」記念ジャズ・ボーカル・コンテストでは、ステージングの技術が高く評価されて準グランプリを受賞。

美しい英語力をベースにした癒し系の円熟の歌声と爽やかトーク、華があって楽しく小粋、洒落たステージに魅了されるファンが多い、世界に通用する遅咲きの大型ジャズ・ヴォーカリストの登場！

Piano 納谷嘉彦



秋田県能代市出身。能代高校卒業後、ヤマハ音楽院入学。在学中より「劣音」の仕事等で、芹洋子などのバックバンドでピアノを担当。78年第一回日本ジャズグランプリに於いて最優秀ソロイスト賞を受賞。80年「BEBUP82」(TBM トリオレコード)でレコードデビュー。87年渡米。本場で JAZZ の真髄を学んで帰国。フリーのピアニストとして名古屋、東京をキーステーションに活動し向井滋春、植松孝夫氏らとセッションライブを行なう。その後「五十嵐一生クインテットのピアニストとして全国的に演奏活動を行なっている。93年同グループのファーストアルバム「Deep Blue Rain」がリリース。TV、CF ミュージッククラシックオーケストラとの競演、ミュージカルの音楽監督等も手掛け、多方面にわたって活躍中の「マルチ・キーボーダー」である。95年7月大野俊三バンド JAPAN ツアーのピアニストに抜擢される。95年8月五十嵐一生クインテットのピアニストとして3作目のCD「ゴールデンリップス」をリリース。この作品がゴールドディスクに選定される。現在、自己のグループ「納谷嘉彦 SAMURAI ビバップ」「ニュートリノ」、そして「大坂昌彦グループ」「大隅寿男トリオ」「Azoo&奥山みなこ」「小林桂グループ」等で活躍中。00年から三年間、NHK名古屋放送局「FM トワイライト」金曜日担当のパーソナリティーとして、おしゃべりでも活躍した。05年4月より名古屋音楽大学ジャズ専攻科特別講師、07年5月より敦賀短期大学の特別講師を歴任するなど、教育現場でも活躍している。

Bass 北川弘幸

大学時代からジャズ・ベースを始める。1976年第一回ジャズ・グランプリにおいて決勝まで残る。大学を卒業後プロのミュージシャンとなる。1986年納谷嘉彦トリオに参加し、大野俊三、向井滋春、植松孝夫、峰孝介、などのトップ・プレイヤーとの共演を重ね、数々のライブフィールドにおいて重要な位置を占めている。現在東海地区、東京都内のライブハウスを中心に最も精力的に活躍中のミュージシャンの一人である。2006年：ドラムの猿渡泰幸氏と G's Workshop を What's New Records からリリース。2007年：白井敦夫氏 Swingin' Daddy に参加する。2008年：中垣あかねさんの CD YES に参加する。(主な共演ミュージシャン) ジュニア・マンス、大野俊三、中本マリ、金子晴美、細川綾子、上野尊子、三槻直子、赤坂由香利、小笠原千秋、ケイコ・リー、TOKU、小林桂、中牟礼貞則、寺井尚子、川崎哲郎、岡安芳明、吉岡秀晃、岡淳、松島啓之、etc。



Drum 浅田亮太



1987年愛知県名古屋市生まれ。3歳よりピアノ、7歳より作曲技法、楽典、10歳よりドラムを習う。幅広い音楽を聴く中、中学の部活動でビッグバンドジャズに出会い魅了される。その後も活動を広げ数多くの演奏会に出演。高校卒業後、甲陽音楽学院へ入学し本格的にドラム、音楽理論、知識を学び、様々なスタイルの音楽を勉強する。ドラムを黒田和良氏、多田明日香氏、砂掛裕史朗氏に師事。在学中よりライブ、セッションに積極的に参加し、数々の一流プロミュージシャンとの共演を経験。甲陽音楽学院卒業後、ジャズ、ファンクを中心としたドラマー、またドラム講師として活動中。作編曲にも力を入れる。現在、自己のバンド「United Jazz Community」「浅田亮太カルテット」他、Break Out、琴伝流大正琴スイングハーブ「MUSE」等でレギュラードラマーを務め、その他にもジャンルやスタイルを問わず様々なミュージシャンと共演し、各地のジャズハウスやレストラン、またホテルや結婚式等のイベントで精力的に演奏活動を展開中。ジャズは Be-Bop からコンテンポラリーまで、またジャズだけにとらわれず様々な音楽に対応し、一音一音に愛と魂をこめた人間らしいプレイスタイルで聴衆のハートをつかむ。今後ますます活動を広げる為に、「全力で生きる」「心に響く歌う演奏」をモットーに日々精進中の若手ドラマー。